令和６年度　基本評価調書	所管部局	保健福祉部	所管課	地域保健課

施策名	がん対策の推進	施策コード	0412
政策の柱	医療・福祉	政策体系コード	2(3)C
関連重点戦略計画等	北海道創生総合戦略、知事の基本政策、ゼロカーボン北海道推進計画	事務事業数	5
特定分野別計画	北海道がん対策推進計画		
SDGs		総合判定	やや遅れている

予算額（千円）						
	R6	132,145千円	R5	406,968千円	R4	378,870千円

施策目標	全国に比にして高いがんによる死亡率やがん罹患率の減少に向け、関係機関や患者団体等と連携し、がん検診の受診促進や医療提供体制の整備など、総合的ながん対策を推進する。
現状と課題	（がん対策の推進） がんの原因には喫煙や食生活、運動等の生活習慣など様々なものがあること、また診断と治療の進歩により早期発見・早期治療が可能なことから、正しい知識の普及啓発に係る取組を進め、がん検診受診率向上によってがんを早期発見し、適切な治療を行うことで効率的かつ持続可能ながん対策を進める必要がある。

〈主な取組〉

今年度の取組	（がん対策の推進） 75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少に向け、関係機関や患者団体等と連携し、がん検診の受診促進や医療提供体制の整備など本道の特性及び地域の実情に応じたがん対策の策定・実施。
実績と成果	（がん対策の推進） ・関係機関や患者団体等と連携し、がん予防パネル展の開催（R5.9月）やがん予防道民大会の開催（R5.10月）等により、生活習慣の改善やがん検診の重要性などの普及啓発を実施した。また特定健診との同時受診や職域におけるがん検診の促進等によるがん検診受診率向上に向けた取り組みを実施した。 ・がん医療水準の均てん化を図るため、北海道がん診療連携拠点病院等を整備するなど医療提供体制の整備構築を実施し、R6.4月現在、全道で国の拠点病院等を22病院、道指定病院を27病院整備。

参考HP①	北海道のがん対策	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/gantaisakujyouhou.html
参考HP②	北海道がん対策推進計画	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/gan_keikaku.html
参考HP③		

令和6年度 基本評価調書	【2(3)C_0412】がん対策の推進

〈**指標分析**〉 ⇒成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	減少	単位なし	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
75才未満がん年齢調整死亡率(男性・女性)		目標値	85.6/54.9	82.4/53.6	81.1/54.9	全国平均値	85.1%	C
		実績値	96.7/63.7	95.6/65.8	94.7/64.9			

設定理由	年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるよう調整した年齢調整死亡率により、北海道がん対策推進計画に基づく総合的ながん対策の推進の成果を測る全体目標として設定
指標公表時期	調査年の翌年12月
出典(根拠計画等)	国立がん研究センターがん情報サービス

分析(主な取組と成果)

達成率(85.1%)は、男性の達成率(85.6%)と女性の達成率(84.6%)の平均値により算出。
成果指標の性質上、大幅な減少は見込めず目標値には達成していないが、近年死亡率は減少傾向であり、本施策による一定の効果はあるものと考える。がん予防に係る正しい知識の普及啓発は重要であることから、継続して取組を行う。

指標名②			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	
指標公表時期	
出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名③			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	
指標公表時期	
出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名④			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	
指標公表時期	
出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名⑤			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	
指標公表時期	
出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

令和6年度 基本評価調書	【2(3)C_0412】がん対策の推進

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	(課題) 検診受診率が全国と比較して低く、75歳未満年齢調整死亡率も目標値(全国平均値)を下回っていることから、課題の解決に向けては、関係機関と連携しあらゆる場面を通じてがん予防に係る正しい知識の普及啓発に係る取組を一層進めていく必要がある。 --- (取組と成果) がん対策サポート企業数の大幅増(R4:632件→R5:1,199件)などもあり、より多くの企業等の連携を図りながら、がん予防のリーフレット作成やセミナーを実施するなど、幅広い世代へ健康づくりの意識付けを図った。 また、道ホームページにおいて、がん予防に係る正しい知識の普及啓発として、がん検診受診啓発動画等を掲載したところであり、R5年度において9,183回の閲覧があった。
緊急性 優先性	(課題) がん医療の進歩等により、がんになっても自分らしく活き活きと働くことが可能となってきており、がん患者が社会生活を送るためには、就労支援のみならず、がん患者・経験者のQOL向上に向けた取組が求められている。 --- (取組と成果) がん治療に伴う外見の変化に対して、がん患者等が抱える心理的・経済的負担を軽減するとともに、がん患者等の社会参加を促進し、療養生活の質を向上させるため、アピアランスケアに係る支援制度の創設について、知事会とも連携し国に対し要望している。

〈その他統計数値等〉

その他統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
がん年齢調整罹患率	(H30) 男性:469.1 女性:364.6	(R1) 男性:472.3 女性:375.5	(R2) 男性:441.7 女性:351.7

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)
本道では、男性・女性別において、がん罹患率が全国平均値と比較し、高い状況にある。

(状況) 本道は全国平均値と比較すると高い状況にあり、がん予防の正しい知識の普及啓発に係る取組による効果によりどのように推移していくか注視するとともに、継続した取組が必要。	b

その他統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)

(状況)	

その他統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)

(状況)	

令和6年度 基本評価調書	【2(3)C_0412】がん対策の推進

〈総合判定〉

指標判定	C	連携状況	○	総合判定	やや遅れている
		緊急性・優先性	○		
		その他統計数値等	b		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標
（該当なし）

	対応方針番号	内容
翌年度に向けた対応方針	①	道内における75才未満がん年齢調整死亡率が全国平均値と比較して高いが、その主な要因は、喫煙率が高く、がん検診受診率が低いことにあると考えられることから、関係団体と連携し、がん予防に係る正しい知識の普及啓発に取り組む。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

二次政策評価	【施策目標の達成状況】 総合計画に掲げる、がんによる死亡率の減少のため、がん検診の受診促進や医療提供体制の整備など、総合的ながん対策を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。

〈ＡＣＴＩＯＮ〉

二次政策評価への対応		がんによる死亡率の減少のため、関係機関や患者団体等と連携し、生活習慣の改善やがん検診の重要性などの普及啓発、また特定健診との同時受診や職域におけるがん検診の促進等によるがん検診受診率向上の取組や、がん医療水準の均てん化を図るためがん診療連携拠点病院等を整備し医療提供体制の構築を図っていくなど、第4期北海道がん対策推進計画に基づき、総合的ながん対策を推進する。
翌年度施策の方向性	対応方針番号	方向性
	①	全国と比較して高いがん死亡率の主な要因と考えられる喫煙率の低下、及びがん検診受診率向上に向け、関係団体と連携したイベント等の開催や、がん検診受診啓発動画等の作成等により、がん予防に係る正しい知識の普及啓発に取り組む。
	②	
	③	

令和６年度　事務事業評価調書	施策名	がん対策の推進	施策コード	0412

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	一次政策評価 対応方針番号	方向性	二次政策評価意見	ACTION 結果への対応(令和6年度) 次年度方向性	二次評価意見への対応状況
0443		一般	がん診療施設設備整備費補助金	地域の中心的な医療機関として、がん診療施設の確保を図るとともに、地域の医療機関相互の密接な連携と機能分担の促進、医療資源の効率的活用を図る。	地域保健課		25,405	0	0.8	0.0	0.8	31,813					
0444		一般	がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金	国が指定する「がん診療連携拠点病院」が実施する、がん対策に関する各種事業に支援	地域保健課		105,400	52,700	1.3	0.1	1.4	116,614					
0447		義務費	がん対策等推進事業費	医療従事者の資質向上、がん登録の推進、がん検診受診促進等を目的とする事業。	地域保健課		250	125	3.1	1.7	4.8	38,698	①	改善(指標分析)	【施策目標の達成状況・事務事業の有効性】 ※基本評価調書 <二次政策評価>参照	改善	がんによる死亡率の減少のため、関係機関や患者団体等と連携し、生活習慣の改善やがん検診の重要性などの普及啓発、また特定健診との同時受診や職域におけるがん検診の促進等によるがん検診受診率向上の取組や、がん医療水準の均てん化を図るためがん診療連携拠点病院等を整備し医療提供体制の構築を図っていくなど、第4期北海道がん対策推進計画に基づき、総合的ながん対策を推進する。
0448		一般	北海道がん対策推進計画費	道が策定した「北海道がん対策推進計画」の進捗管理に関する事務	地域保健課		492	492	1.5	0.1	1.6	13,308					
0453		一般	がん患者就労支援事業費	がんになっても安心して暮らせる社会を構築し、がん患者等が社会生活を営む上での不安又は負担の軽減のために必要な支援として、企業における職場環境の整備へ向けた研修会を開催。	地域保健課		598	299	0.4	0.0	0.4	3,802	①	改善(指標分析)	【施策目標の達成状況・事務事業の有効性】 ※基本評価調書 <二次政策評価>参照	改善	がんによる死亡率の減少のため、関係機関や患者団体等と連携し、生活習慣の改善やがん検診の重要性などの普及啓発、また特定健診との同時受診や職域におけるがん検診の促進等によるがん検診受診率向上の取組や、がん医療水準の均てん化を図るためがん診療連携拠点病院等を整備し医療提供体制の構築を図っていくなど、第4期北海道がん対策推進計画に基づき、総合的ながん対策を推進する。
計						0	132,145	53,616	7.1	1.9	9.0						